

実践的フレームワークとリーダーシップの発揮の仕方を学ぶ

リーダーのための 問題解決力向上セミナー

参加対象

- 職場でリーダーとしての役割を担っている方
- 今後、リーダーとしての役割を期待されている方
- プロジェクト推進担当者の方

物事を進めるための問題解決手法と人を巻き込み進めていくリーダーシップを同時に習得します

⇒なぜ実践的フレームワークか？

問題解決に、思考方法の定番である、「フレームワーク」を活用すると問題を俯瞰的に見ながら、効率よく分析や解決策の立案が行えます。また、メンバーや組織間のコミュニケーションの際にも共通理解が増え、説明が省けるというメリットがあります。

⇒なぜリーダーシップの発揮の仕方なのか？

問題解決は一人ではできません。「クリアすべき問題・課題の見える化」「魅力的で野心的な目標を掲げる」「利害関係者を調整する」など、人心をひとつにして問題解決のプロセスを前に進めるためにはリーダーシップを発揮する方法の体得も不可欠です。
診断ツールで自身のリーダー・スタイルを理解します。

セミナーのねらい

- 問題解決に向けたリーダーシップの具体的なノウハウ・スキル・方法論を習得する。
- リーダーとして、リーダースタイルやチームビルディング、利害関係者への対応などを体験し、気付きを得る。
- 単なる意識向上に留まらず、日々の実務の中で実践できる原則・原則と技術を、演習を通じて体得する。



プログラム

10:00～17:00（昼食時間 12:00～13:00）

1. 問題解決リーダーシップとは？

～問題とは？解決とは？～

問題解決のためのリーダー 5原則とチームが動くために必要なゴールやマイルストーンの設定の仕方などを学びます。

2. 利害関係者管理（ステークホルダーマネジメント）

～ステークホルダーマップとコミュニケーション計画～

想定外の反対に合わないために、様々な利害関係者を洗い出し、どう折り合いをつけるのが良いかを学びます。

3. リスク管理のプロセス

～リスクの評価方法と管理ステップ～

単にリスクを避けるだけではなく、リーダーとしてリスクへの対応の仕方を学びます。

4. 問題解決へ向けたリーダースタイル

～自分の特性にあったリーダースタイルを知る～

チームへの貢献スタイルを判断するための診断ツールを用いて、自身のリーダースタイルを理解します。

5. 進捗確認方法

進捗管理の対象と管理の方法を理解します。仮想プロジェクトの進捗を報告します。

6. チェンジマネジメント（変更要求管理）

～状況や要望の変化にどう対応するか～

クライアントからの変更要求をそのまま受けたり、単に拒否するだけではなく、どのように判断し、折り合いをつけるのかを学びます。

7. チームビルディング

チームがハイパフォーマンスチームに成長する段階を理解し、各段階でリーダーとしてどう振る舞うべきかを学びます。

8. 最終プレゼンテーション

仮想プロジェクトの集大成として、プレゼンテーションを行います。受講者全員で得られたものを情報共有します。

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時

2026年 7月17日 金

2026年 10月16日 金

[時間] 10:00～17:00

会場

日本能率協会 研修室／AP大阪梅田東
(大阪市北区梅田)

講師（敬称略）

清水久三子

株式会社 AND CREATE 代表取締役

大手アパレル企業を経て、外資系コンサルティングファームに入社。新規事業戦略立案・展開支援、コンサルタント育成強化、プロフェッショナル人材制度設計・導入、人材開発戦略・実行支援などのプロジェクトをリードし、企業変革戦略コンサルティングチームのリーダー、研修部門リーダーを務める。プロジェクトマネジメント研修、コアスキル研修、リーダー研修など社内内外の研修講師を務め、延べ1000人のコンサルタントの指導育成経験を持つ「プロを育てるプロ」として知られている。

参加料（税込）

法人会員…68,200円/1名

会員外…80,300円/1名

